

# 議会だより



第107号

令和1.7.1

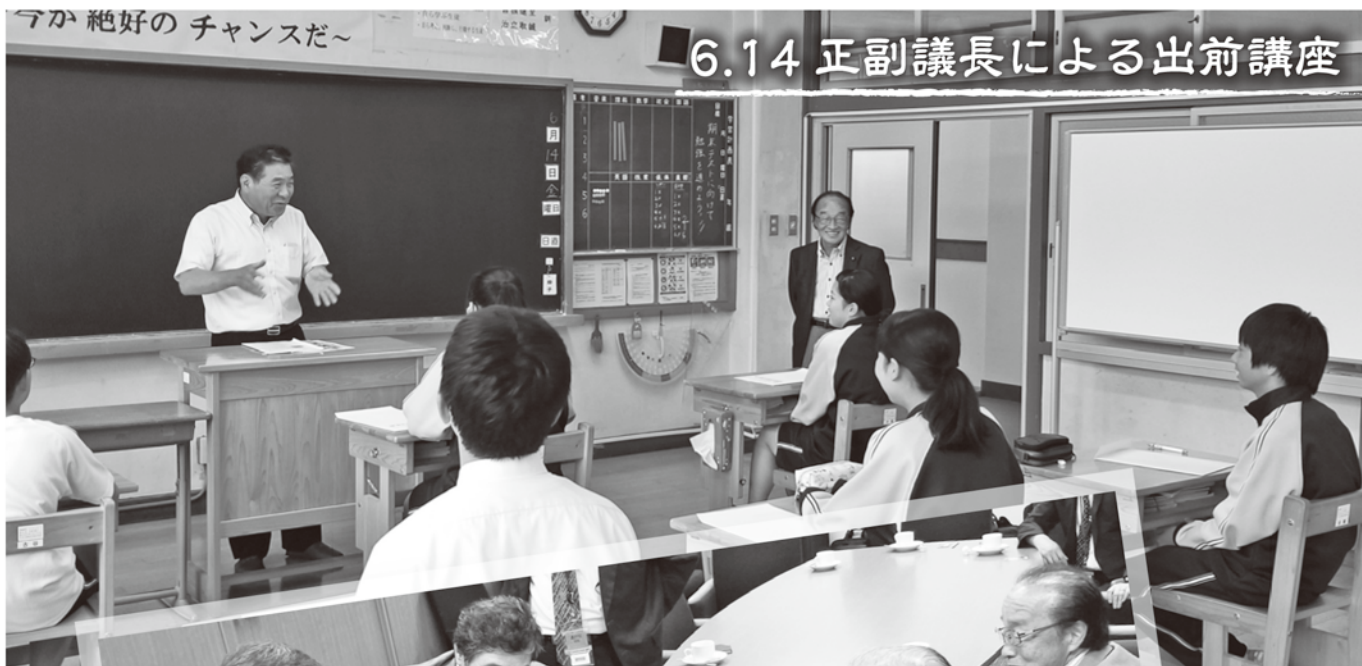
■発行 奈良県宇陀郡御杖村議会

■編集 議会広報委員会 ☎0745-95-2001(代表)

■URL <http://www.vill.mitsue.nara.jp>

今か絶好のチャンスだ～

## 6.14 正副議長による出前講座



## 5.29 堀井参议院議員と懇談



### …主な内容…

- ・6月定例会議案
- ・一般質問 2名
- ・委員会  
全員協議会
- ・国会表敬訪問
- ・議会出前講座

## 5.29 田野瀬衆議院議員と懇談





# 6月定例会

6月議会定例会は、6月11日に招集され、会期を6月24日までの14日間とし、6月24日に続会議を行い閉会しました。会期中には、全員協議会・予算決算委員会も開催され、専決承認3件、条例改正2件、契約締結1件、補正予算4件、報告1件、人事案件3件を審議し、すべて原案どおり承認・可決しました。

11日の開会日には、来月開催予定の「子ども議会」の事前学習として、御杖中学校2年生の6名が訪れ、会議の様子を熱心に傍聴してくれました。また、一般質問では、2名の議員が質問をおこない、行政からの答弁を求めました。

軽減判定所得の計算式の数値の改正。

## 【可決(契約締結)】

◎専決処分の承認(御杖村介護保険条例の一部改正)

◎消防ポンプ自動車購入契約の締結

◆改正内容  
消費税増税による低所得者への負担軽減を図るため、平成31年度の介護保険料の年額を減額する。

◆契約内容  
1. 契約目的  
消防ポンプ自動車(第2分団)の更新  
2. 契約方法  
指名競争入札  
3. 契約金額  
20,735,000円  
4. 契約相手  
小川ポンプ工業株式会社

## 【可決(条例改正)】

◎御杖村行政組織条例の一部改正

◆改正内容  
庁内の事務分担を変更するための改正で、「入札及び契約に関すること」の業務を産業建設課より出納室へ移管するもの。

## 【可決(補正予算)】

◎令和元年度一般会計補正予算(第1号)

・補正額 7933万7千円  
・補正後 22億9233万7千円

◆内容  
主なものとして、4月人事異動に伴う各費目の人件費の補正、消費税増税の影響を緩和す



## 【承認(条例改正)】

◎専決処分の承認(御杖村税法例の一部改正)

◆改正内容  
子どもの貧困に対応するための個人住民税の非課税措置対象者の追加、ふるさと納税の寄付金控除対象とする地方公共団体の指定基準を設ける。

◎専決処分の承認(御杖村国民健康保険条例の一部改正)

◆改正内容  
一般医療保険の課税限度額を58万円から60万円に引き上げ、

る国策によるプレミアム付商品券発行事業費を新規計上、小中一貫教育の統合校舎整備の実施設計費用を新規計上。

◎令和元年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

・補正額 204万1千円  
・補正後 1億1667万4千円

◆内容  
人事異動に伴う人件費の増額。配水管改修工事にかかる消火栓部分の経費を一般会計へ振り替えることによる減額。

◎令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

(診療施設勘定)  
・補正額 △542万1千円  
・補正後 1億2028万4千円

◆内容  
医師の定年延長に伴い、計上済である退職手当支給組合への負担金を減額。

◎令和元年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

◆内容  
人権擁護委員候補者の推薦にかかる諮問

## 【報告(繰越計算書)】

◎平成30年度御杖村一般会計繰越明許費繰越計算書

◆内容  
令和元年度へ繰り越す予算額が確定したことから、村より計算書をもって報告。

・翌年度繰越額 1億9902万8千円

・繰越事業名 主なもの  
ホームページ構築、保健福祉センター改修、地域資源活用、村道維持、村道整備、橋梁補修、公共土木施設災害復旧

## 【答申(人事)】

◎人権擁護委員候補者の推薦にかかる諮問

◆内容  
鈴木紀子氏を人権擁護員の候補者(再任)として法務大臣に推薦することについて、議会においても候補者として適任であると決定したことを答申する。

## 【同意(人事)】

◎御杖村公平委員の選任にかかる同意

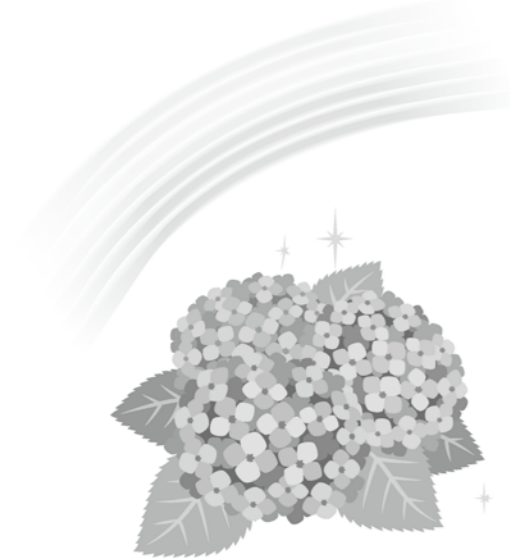
◆内容  
前任の委員が、土屋原財産区選挙にともない失職したことから、後任の選任をするため議会の同意を求める。

ら、後任の選任をするため議会の同意を求める。  
片桐章行 氏  
任期 令和3年3月31日まで

◆内容

◎御杖村固定資産評価審査委員の選任にかかる同意

◆内容  
前任の委員が、神末財産区選挙にともない失職したことから、後任の選任をするため議会の同意を求める。  
森本篤賢 氏  
任期 令和元年12月23日まで





ごまごまが聴きたい!!!

# 一般質問



通常、本村議会の一般質問では、「質問と答弁」が繰り返し返しておこなわれます。これまでは紙面の関係上、要約して掲載しておりますが、今回は通常のやり取りを皆さんにお伝えしたく、実際のかたちで掲載いたします。

役としてどのような行動をとっていたか。副村長のお考えをお聞きしたいと思います。

**質問**  
みつえ高原牧場の現状と今後の進めについて



◆葛城議員

### ●葛城議員 質問①

皆さんおはようございます。議長の許可をいただきましたので、令和元年初めての一般質問をさせていただきます。昨年と同じ質問をさせていただきますが、みつえ高原牧場について質問させていただきます。

事が御杖村での選挙演説の際に言われた言葉があります。「みつえ高原牧場に民間事業者との連携がされると」と、思わしげなことを発言されていました。知事の発言からは、みつえ高原牧場に民間業者が来るという期待が膨らみます。乳牛牛舎ができれば、御杖村の活性化・雇用も見

込まれると思います。昨年からのみつえ高原牧場の計画は、どのような進捗状況になっているのでしょうか。昨年から進展はあったのでしょうか。そして、御杖村の観光事業として一大産業としての拠点となることは間違いないと思われます。また、みつえ高原牧場は星空がとてもしゃういな場所でもあります。そういう視点からでも御杖村行政から県行政に提案はできないのでしょうか。

また、副村長は、村長や我々議員よりも、県とのパイプがあると思われませんが、副村長は上記の件を含め、今後県とのパイプ



◆松原副村長

### ●松原副村長 答弁①

皆さま、おはようございます。ただいま私にご質問いただきましたみつえ高原牧場の進捗状況

と、村としての今後の取り組みについてお答えをいたします。

平成28年9月に、奈良県と御杖村とのまちづくりに関する包括協定書の調印が交わされました。まちづくりのコンセプトはみつえ高原牧場周辺整備と地域資源を活用した魅力あるまちづくりとなっております。さつき奈良県では、基本構想の策定を進めるため、地形調査と土質調査を開始していただきました。結果、皆さまもご存知のこと

として、御杖村でもみつえ高原牧場周辺地区まちづくり基本構想策定業務を平成29年度で策定しております。民間牧場を誘致することにより雇用の拡大、移住の促進、観光客増加による村内既存観光施設との連携、観光資源の有効活用による村の活性化を目指すものとなっております。

また、村道改良による曾爾高原との連携の必要もあると考えております。

と思いますが、岩盤が予想以上に強く強固なため造成に多額の費用がかかることが判明し、計画の変更縮小を余儀なくされたところがあります。ただ、当然のことですが、畜産業の振興の必要性は変わることはありません。奈良県では、引き続き民間牧場誘致に向けて進めていただいております。今年度は、誘致に向けて必要な予算の検討に取り組んで行くということで伺っております。

議員お述べのとおり、みつえ高原牧場は星空観賞には適地であると私も認識しておりますが、平成28年、29年度に発生した高病原性鳥インフルエンザ、また昨年9月には、岐阜県で豚コレラが発生し、以前にも増して家畜防疫の徹底が求められている状況であります。先ずは、民間牧場の誘致による雇用の創出を最優先すべきと考えております。奈良県直接担当課である畜産課、計画策定の中心である地域デザイン推進課、窓口として

### ●葛城議員 追加質問②

自席のほうから失礼致します。今の答弁、昨年とあまり変わらないような答弁だったと思えます。そして、あと一つお聞きしたいことは、28年、29年度に県予算におきまして、3800万、その算として30年度は、500万の予算が計上されています。そして、今年度はいくらの予算が県予算として計上されているのかお聞きしたいと思えます。

### ●葛城議員 追加質問③

150万、昨年度よりもだいぶ予算削られているような感じもします。副村長が、先程答弁いただいたように、もう少し御杖村、早急にみつえ高原牧場の、その畜産の推進なり、それを県のほうにプッシュしていただいて予算のほうもなるべくアップしていただけるように、パイプ役として頑張っていたいただきたいと思えます。以上です。

### ●松原副村長 追加答弁②

確認したところ150万と伺っております。主には、民間牧場誘致に向けた諸条件のコンサルティングと伺っております。少なくとも民間業者の手が挙げられなければ、牧場の誘致は勿論のこと、みつえ高原牧場の整備

### ●松原副村長 追加答弁③

ご意見、ご要望ありがとうございます。引き続き県と先程も申しましたように連携を深め、要望も含めて精一杯ご期待に応えられるよう取り組んでまいります。以上です。



# 質問 次期の 村長選挙 について

●古川議員 質問①

それでは、村長にお伺いいたします。12月の村長選挙の出馬について伺います。

1期4年目の本年度は、御杖の魅力あふれる産業の振興として、農業、林業部門における細部にわたる改革をされ、みんなが快適に暮らせる生活環境基盤の整備としては、移住、定住対策として空き家情報バンク制度についての村民へ登録周知し、昨年完成した村営住宅など子育て世代の御杖村への移住を促す施策を実施し、村道整備として、生活道路の整備として白髪線の改良工事、観光客周遊の基となる井出谷太良路線の改良工事など、また、こまどりケーブル株式会社



◆古川議員

社が所有するケーブルテレビ網を同軸ケーブルから光ケーブル網への更新、みつえを次世代につなげるための人づくりとしては、小中一貫教育の推進、いつまでもいきいきと暮らせる福祉の実現としては、村民の健康を守る取り組みとして毎年実施されている総合健診などきめ細かな施策の対応に敬意を表するところでもあります。数多くある諸課題について、議会、行政が一体となって推進し、村民皆さんに喜んでいただけるような自治体を目指したいものであります。



◆伊藤村長

あとは、自席から発言いたします。

●伊藤村長 答弁①

ただいまの古川議員のご質問についてお答えをさせていただきます。

この12月で1期4年目を迎えるわけですが、平成27年12月に村民の皆さまの付託を受けて始まりました私の1期目は、国の人口減少、東京圏への一局集中といった状況を背景に、平成26年11月にまち人しごと創生法が制定され、村でもそれに合わせ平成28年1月に御杖村まち人しごと創生総合戦略を策定し、村民が生き生きと安心して暮らすむらづくりに取り組んでまいり

●古川議員 追加②

力強い答弁をいただきありがとうございます。1期4年にかけてまいってこられました希望の種が、12月の村長選に勝利され、次期の4年で大輪の花を咲かせていただくことを祈りながら、私の本日の質問を終わらせていただきます。ありがとうございます。

す。観光資源、地域資源の活用では、一人でも多くの方に本村を訪れていただき村の良さを発信できるように、ライブカメラの設置やホームページの更新等に取組んでいます。地域資源の活用として木材を中心とした販路の開拓をおこなうため、地域商社の設立を進めています。住民の皆さまの生活に直結します生活環境基盤の整備につきましまして、桃俣地内における県道バイパス工事、村道三畝線が完成しました。引き続き白髪線の早期完成、井出谷太良路線の早期着工を目指します。また橋梁の長寿命化や道路防災事業、地域の防災施設の耐震化、簡易水道の老朽化対策等を計画的に推進しています。このような事業を進めるなか、財政にも配慮した運営ができたと考えているところです。

幹産業であります農林業の振興、地域資源の活用など、まだまだ継続して取り組んでいかなければならない課題は多くあります。そこで、私といたしましては、議員の皆様方や村民の方々のご支援がいただけるのであれば、引き続き村政の運営に努力したいと考えているところがあります。

以上、簡単ではございますが答弁とさせていただきます。



6.11 議会本会議を  
中学2年生が傍聴

## 子ども議会開催のお知らせ

子どもたちが、村議会の模擬体験を通じて、村の将来や現状の課題について主体的に考え意見を表明することにより、むらづくりに参加する意識を育むとともに、議会の役割や行政の仕組みを知るきっかけとして、7月12日午前10時より、子ども議会を開催します。

子ども議会には御杖中学校の2年生が本会議場に集まり、御杖村のさまざまな施策や取り組みについて質問を行う予定です。

当日は、村民の方も傍聴もできます。傍聴を希望される方は、当日までに教育委員会事務局までお申込みください。

問・申 教育委員会事務局 TEL.0745-95-2004(直通)



## 議会運営委員会

(5月27日)

委員会条例改正後、初の議会運営委員会が木村委員長招集により5月27日に開催されました。6月定例会を控えていることから、定例会の会期や会期中の関連会議の開催日を決定しました。また、提出予定の各議案の概要説明を受けた後、会期中における審議の取扱いについて協議をおこない決定しました。

## 全員協議会

(5月27日)

総務課・産業建設課・教育委員会より当面の課題や、施策の進捗等について報告が行われた後、4名の議員が平素感じていることや疑問点について質問をおこない、行政より説明をいただきました。

(6月13日)

6月定例会の開会日に委員会付託と決定された、補正予算4件についての詳細な説明が村からおこなわれました。また、報

告事項として、総務課及び保健

福祉課よりの報告がありました。

協議事項として、むらづく

り委員会の活動の自由化をはか

るため、開会中のみならず閉会

中も活動できることとすること

が確認されました。

## 予算決算委員会

(6月19日)

6月11日の本会議において付託された案件の審査を行うため、19日に開催いたしました。

案件は、令和元年度の補正予

算(一般・簡水・国保・介護)

の4件で、活発な質疑応答がお

こなわれたのち、可決すべきも

のと決定し24日の本会議で報告

することとなりました。

## 国会議員を表敬訪問

(5月29日)

前日の5月28日に全国正副議

長研修を終え、翌29日に三村(山

添・曾爾・御杖)の正副議長で、

県選出国会議員へ表敬訪問をお

こないました。各代議士とは、

挨拶にとどまらず三村の現状を訴え、施策の支援をお願いする場となりました。

訪問先は、衆議院(高市早苗・

田野瀬太道・小林茂樹・奥野信

亮)、参議院(堀井巖・佐藤啓)

の各代議士となりました。

※訪問順・敬称略

## 議会出前講座

(6月14日)

子ども議会を控えた御杖中学

校の2年生に対し、正副議長(山

岡・吉田)で「議会の仕組みと

役割」をテーマに議会出前講座

を実施しました。当日は、50分

間の授業時間が不足するほどの内容でしたが、子どもたちも熱心に聞いてくれました。子ども

議会本番での子どもたちの質問

が楽しみになる出前講座となり

ました。



## ～活動報告～

- |    |     |  |
|----|-----|--|
| 5月 | 21日 | 例月出納検査(山崎)                                 |
|    |     | 正副議長打合会(山岡・吉田)                             |
|    | 22日 | 郡・三村正副議長会総会(山岡・吉田)                         |
|    | 24日 | 正副議長打合会(山岡・吉田)                             |
|    | 27日 | 広報委員会(盛岡・葛城)<br>議会運営委員会(全議員)<br>全員協議会(全議員) |
| 6月 | 1日  | 正副議長打合会(山岡・吉田)                             |
|    | 5日  | 社会福祉協議会理事会(盛岡・山崎)                          |
|    | 6日  | 夏まつり実行委員会(山岡)                              |
|    | 10日 | 正副議長打合会(山岡・吉田)<br>ふるさと交流公社理事会(木村・古川)       |
|    | 11日 | 6月定例会 開会(全議員)                              |
|    | 13日 | 全員協議会(全議員)                                 |
|    | 14日 | 中学校へ議会出前講座(山岡・吉田)<br>原水爆禁止平和の行進来庁(山岡)      |
|    | 17日 | 正副議長打合会(山岡・吉田)<br>広報委員会(盛岡・葛城)             |
|    | 18日 | 村老連ゲートボール大会(山岡)                            |
|    | 19日 | 予算決算委員会(全議員)<br>広報委員会(盛岡・葛城)               |
|    | 21日 | 例月出納検査(山崎)                                 |
|    | 24日 | 御杖村社会福祉協議会 理事会(山岡・山崎)<br>6月定例会 続会(全議員)     |